



友好都市キエーティ市との交流

キエーティ市訪問

平成28年11月に友好都市となったキエーティ市は、ローマからバスで3時間の標高330mの位置にあり、「有馬のセミナリヨ」を創設したアレッサンドロ・ヴァリニャーノ神父の出身地です。キエーティ市役所へ表敬訪問し、今後の交流について意見交換を行いました。



1 表敬訪問(キエーティ市役所市長室にて)
2 市旗の交換(左からヴィオラ理事・プリーミオ市長・深松教育次長(団長))
3 桜の木(平成26年に本市が友好の証としてキエーティ市に贈った桜の木)

G.B.VICO高校(小・中併設)訪問

ここは、キエーティを代表する高校で、ホストファミリーの学生たちが通う学校です。また、校長先生とも再会し、今後の学校交流についての意見交換を行い、2019年はキエーティ市訪問団の一員として校長先生も参加したいとお話がありました。



4 G. B. VICO高校(現地の生徒との交流の様子)
5 派遣団員を見送る、校長先生(左から2番目)と担当の先生

ホストファミリーとの交流

中学生8人は、キエーティ市内のホストファミリーにそれぞれお世話になり、3泊4日のホームステイを体験しました。生徒たちは片言の英語やイタリア語、ボディラングージを駆使してコミュニケーションをとりながら、それぞれの家庭で過ごしました。迎えた最終日、ホストファミリーと生徒たちは、抱き合って別れを惜しまました。



サン・ピエトロ広場(サン・ピエトロ大聖堂の屋上から撮影)



特集 平成遣欧少年使節 イタリア派遣事業 ~400年前、少年使節団が踏んだイタリアの地へ~

この事業は、1582年にキリシタン大名の名代としてローマを目指し、ヨーロッパへ渡った天正遣欧少年使節の偉大な功績を顕彰すると共に、歴史をとおして郷土に誇りをもつ人づくりや、グローバルな人材育成を目的に派遣しているもので、今回で7回目の実施となりました。

セミナリヨ授業再現事業に参加した中学生の中から8人を選び、平成30年10月18日から26日までの9日間、平成遣欧少年使節団としてイタリアへ派遣しました。

ローマ教皇謁見

派遣された中学生8人は、当時の少年たちと同じ袴・袴姿でヴァチカン市内にある謁見会場に入りました。派遣団には特別席が準備されており、ローマ教皇と謁見を果たしました。



天正遣欧少年使節ゆかりの地へ

ローマ

天正遣欧少年使節が訪れた場所を中心に、ローマ市を視察しました。そこには500年以上も前の建物がたくさん残っていて、当時の少年たちと約430年の時を超えて繋がったような感覚を覚えました。



1 サン・ジョヴァンニ・イン・ラテラノ大聖堂(ここでローマ教皇シクストゥス5世の即位式が行われ、天正遣欧少年使節も賓客として参加した)
2 サンタ・マリア・マッジョーレ大聖堂(天正遣欧少年使節が訪問した場所で、ローマの4大聖堂の一つ)
3 サン・ピエトロ大聖堂(キリスト教の本部)
4 教皇謁見(教皇がパピモビルに乗って来場する姿)
5 教皇謁見(謁見のためにサン・ピエトロ広場では数万人が押し寄せた)

※派遣された中学生の感想文を市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。【イタリア派遣中学生】



なかむら しゅんぺい
中村 修磨さん



なかむら あのん
中村 天音さん



なかしま わかな
中島 和香奈さん



たなか みらく
田中 美楽さん



たかき りょう
高木 凌さん



かじわら ひめか
梶原 妃可さん



まるうち あいこ
円口 愛子さん



うめがえ まさき
梅枝 茉音さん